



第74回日本産科婦人科学会学術講演会 イブニングセミナー3

Fotona[®]
choose perfection

最先端フェムテック
〈非蒸散式腔レーザー&高強度テスラ磁気刺激HITS™〉
を活用したエイジング治療
～産後ケア、GSM、POP、フレイル予防、今できること～

日時 2022年8月6日(土)17:30～19:00

会場 第8会場（福岡国際会議場4F 412）

座長 明樂 重夫 先生
IMSグループ 医療法人財団明理会
明理会東京大和病院 病院長／
日本医科大学 名誉教授



演者 婦人科レーザー治療の基礎と応用：
Second generation of laser for multiple application in
Gynecology

Adrian Gaspar 先生
メンドーサ大学産婦人科 元教授・
SOLAGEF中南米美容機能産婦人科協会会長



演者 インティマレーザー & 高強度テスラ磁気刺激HITS™治療
～女性の笑顔を取り戻す最新フェムテック治療～

宮崎 綾子 先生
医療法人涼葵会 W Femina Clinic 院長



【本セミナーで紹介されているレーザー装置及び高強度テスラ磁気刺激装置情報サイト】

- ◆ インティマレーザー治療（公式HP）<https://www.fotona-smooth.com/>（日本語情報サイト）<https://intimalaser.jp>
- ◆ 高強度テスラ磁気刺激治療（日本語情報サイト）www.facebook.com/StarformerIntimawave

【最新医療情報・セミナーに関するお問合せ】

- < Fotona社日本代理店 > ハルテック株式会社
- < 婦人科・泌尿器代理店 > TMKメディカル株式会社

<https://haltek.co.jp>
<http://tmkmedi.jp>
Tel. 052-253-7707

- ✉ info@haltek.co.jp
- ✉ info@tmkmedi.jp



【問合わせフォーム】

最先端フェムテック
〈非蒸散式腔レーザー&高強度テスラ磁気刺激HITS™〉
を活用したエイジング治療
～産後ケア、GSM、POP、フレイル予防、今できること～

座長 明樂 重夫 先生
IMSグループ 医療法人財団明理会 明理会東京大和病院 病院長/
日本医科大学 名誉教授

1. 婦人科レーザー治療の基礎と応用:

Second generation of laser for multiple application in Gynecology

演者 Adrian Gaspar 先生
メンドーサ大学産婦人科 元教授・SOLAGEF中南米美容機能産婦人科協会会長

多目的婦人科治療に使用できる第二世代レーザーを用いた様々な臨床治療について、また、世界規模で行われているフォトナ社レーザーの他施設臨床試験についてご報告いたします。

本日のトピック:

新型ロボティックアームによる蒸散術、GSM、尿路症状、プレジャーエンハンスメント(性満足度の向上)、
再発性腔カンジダ症、骨盤底機能障害、尿道内レーザーアプリケーション(いつ行うか、なぜ行うか?)



Adrian Gaspar

元アルゼンチンメンドーサ大学産婦人科教授。エスパシオ・ガスパークリニック(婦人科・抗加齢科・再生医療科)院長
腔・尿道レーザー治療のバイオニア。2011年にDEKA社製炭酸ガスレーザーを使用した非侵襲的レーザー治療の世
界初の文献を発表。その後、FOTONA社製ロングパルス・エルビウムヤグレーザーの研究者となり、同社KOLとして
経腔及び経尿道によるレーザー治療の文献を次々と発表。その先進的研究成果に対する評価は高く、受賞多数。
SARGE(アルゼンチン美容婦人科協会)の創設者、SOLAGEF(中南米美容機能産婦人科協会)の現会長。World
Congress on Controversies in Obstetrics, Gynecology & Infertility(産婦人科・不妊症世界会議)役員、LAHA (Laser
And Health Academy)講師 IMCASアカデミー講師、国際ジャーナルの査読者。

2. インティマレーザー&高強度テスラ磁気刺激HITS™治療

～女性の笑顔を取り戻す最新フェムテック治療～

演者 宮崎 綾子 先生 医療法人涼葵会 W Femina Clinic 院長

「新型コロナウイルス感染症」や「人生100年時代」の到来によって、世間のヘルスリテラシーが向上している。女性ヘル
スケアの分野においても、SNSやメディアからの発信により、女性が自身のフェムゾーンを見つめなおす機会が増えた
と共に、そのケアについて関心が高まっている。最新の「フェムテック治療」の普及により、これまで諦め、我慢していた
女性特有の悩みを改善できるようになった。「腔弛緩」「尿失禁」「外陰部乾燥感・臭い・不快感」「性交痛」「骨盤臓器脱」
などの症状を改善する、低侵襲で多機能性を兼ね備える腔レーザー療法は海外で開発され「切らない女性器治療の
ゴールドスタンダード」として本邦でも急速にニーズが高まっている。当院で採用しているVEL(Vaginal Erbium Smooth®
Laser)治療の実際と、婦人科初導入の高強度テスラ磁気刺激HITS™治療の実際と展望について解説する。



宮崎 綾子

2005年 近畿大学医学部 卒業
2007年 近畿大学医学部附属病院初期臨床研修終了
2007年 近畿大学医学部産婦人科学教室入局
2014年 吹田徳洲会病院産婦人科勤務
2018年 医療法人涼葵会Wクリニック婦人科
2020年 インティマレーザー導入
2022年 医療法人涼葵会W FEMINA CLINIC 院長就任 スターフォーマープロ導入